

平成24年度
補正予算の概要

(H24. 6月議決分)

1 一般会計 歳入歳出予算総括表(H24.6月補正分)

(歳入)

(単位:千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 市税	14,784,398	0	14,784,398
2 地方譲与税	342,000	0	342,000
3 利子割交付金	38,000	0	38,000
4 配当割交付金	29,000	0	29,000
5 株式等譲渡所得割交付金	6,000	0	6,000
6 地方消費税交付金	900,000	0	900,000
7 ゴルフ場利用税交付金	58,000	0	58,000
8 自動車取得税交付金	67,000	0	67,000
9 地方特例交付金	61,000	0	61,000
10 地方交付税	4,320,000	0	4,320,000
11 交通安全対策特別交付金	20,000	0	20,000
12 分担金及び負担金	420,573	250	420,823
13 使用料及び手数料	222,808	0	222,808
14 国庫支出金	3,406,173	1,838,985	5,245,158
15 県支出金	1,776,846	1,330	1,778,176
16 財産収入	84,667	0	84,667
17 寄附金	200	650	850
18 繰入金	723,030	46,472	769,502
19 繰越金	500,000	0	500,000
20 諸収入	1,601,880	4,000	1,605,880
21 市債	3,244,900	0	3,244,900
計	32,606,475	1,891,687	34,498,162

(歳出)

(単位:千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 議会費	318,949	960	319,909
2 総務費	4,863,623	1,156	4,864,779
3 民生費	10,404,147	102	10,404,249
4 衛生費	1,506,426	1,845,581	3,352,007
5 農林水産業費	331,244	0	331,244
6 商工費	554,851	0	554,851
7 土木費	4,701,075	30,537	4,731,612
8 消防費	1,773,489	1,000	1,774,489
9 教育費	3,348,644	12,351	3,360,995
10 災害復旧費	5	0	5
11 公債費	4,063,861	0	4,063,861
12 諸支出金	690,161	0	690,161
13 予備費	50,000	0	50,000
計	32,606,475	1,891,687	34,498,162

補正予算のポイント

今回の一般会計補正予算は、第2回定例議会(H24年6月)において、既定の歳入歳出予算にそれぞれ18億9,168万7千円を増額し、予算総額を344億9,816万2千円としました。

今回の補正は、放射能除染対策、臨時災害FM放送局など緊急性のあるもの及び政策的な事業、県の補助事業に対応する事業などについて計上しております。

以下にその内容を解説します。

【歳出】

●地域放送局開局関連経費・・・115万6千円増(総務課)

平成23年度より準備を進め、今年度も総務省との協議を重ねてきました臨時災害FM放送局の開局について、テレビの地上デジタル化により、空いた周波数を利用するための新たな制度化が進められている関係で、開局の実現性が出てまいりました。

このため、開設申請費用やアナウンス業務の臨時職員賃金などを計上しました。

●放射能除染作業に伴う経費・・・18億3,544万7千円増(放射能対策課)

放射性物質汚染対処特別措置法の除染実施計画に基づき、児童・生徒の教育環境を優先して小中学校等29施設の除染作業を進めていきます。そのための実施設計業務委託料、除染工事費等を計上しました。

また、道路、公園などの公共施設を除染するための調査設計業務委託料、さらに除染計画の概要及び放射能の基礎知識をまとめた冊子を作成し、全世帯に配布する経費などを計上しました。

(国の100%補助事業)

(主な内訳)

- ・小中学校等放射能除染工事実施設計業務委託料:4,042万5千円
- ・小中学校等放射能除染工事監理業務委託料:3,528万円
- ・小中学校等放射能除染工事:14億385万円
- ・公園・道路・保育所等放射能除染工事実施設計業務委託料:3億5,112万円
- ・放射能対策パンフレット作成業務委託料:258万3千円
- ・放射能対策パンフレット郵便料:111万円6千円
- ・放射能測定器購入費:35万円

●じん芥収集事業・・・966万7千円増(環境対策課)

市民生活の利便性に配慮し、プラスチック製容器包装の収集回数について、現在は隔週で収集していますが、8月からは週1回に変更するため、じん芥収集運搬委託料などを増額します。

●**取手駅東口駅前広場改修事業・・・2,560 万円増(道路課)**

現在の東口駅前広場は、路線バスやコミュニティバス、東京芸大や取手聖徳のスクールバスなどの発着による交通需要が多いため、新たにバスバース 1 台分のスペースを設置するための工事費を計上しました。

●**理科支援員等配置事業・・・73 万 2 千円増(指導課)**

小学校理科の授業での観察・実験活動など、教員の支援や先端技術に関する実験などの演示、体験活動を行う理科特別講師を派遣する理科支援員等配置事業を計上しました。

(県の 100%委託金事業)

●**学力向上推進事業・・・45 万円増(指導課)**

小学校の夏休み期間中に、四則計算など算数の知識・技能の定着化を図るため、教員と共に児童の学習を支援するサポートを配置する事業について、今年度は小学校 4 年生に加え新たに 5 年生も対象とするための経費を計上しました。

(県の 100%委託金事業)

●**福祉会館耐震補強工事実施設計委託事業・・・707 万 7 千円増(文化芸術課)**

平成 23 年度に実施した耐震診断に基づき、耐震化を図るための耐震補強工事実施設計委託料を計上しました。

【歳入】

●**国庫支出金・・・18 億 3,898 万 5 千円増**

放射能除染実施計画について、環境省の同意を得たことから、放射能除染作業などに係る経費について、放射線量低減対策特別緊急事業費補助金 18 億 3,544 万 7 千円を計上しました。

また、教育費国庫補助金は、福祉会館耐震補強工事実施設計業務委託料に対する社会資本整備総合交付金 353 万 8 千円を計上しました。

●**県支出金・・・133 万円増**

理科支援員等配置事業、学びの広場サポートプラン委託金について、県の交付決定通知により計上しました。

●**財政調整基金繰入金・・・4,297 万 2 千円増**

財源調整のため、財政調整基金を取崩して対応します。

●**公共施設整備基金繰入金・・・350 万円増**

福祉会館の耐震補強工事実施設計に基金を取り崩して対応します。

2 介護保険特別会計 歳入歳出予算総括表(H24.6月補正分)

(歳入) (単位:千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 介護保険料	1,249,583	0	1,249,583
2 使用料及び手数料	85	0	85
3 国庫支出金	1,030,763	0	1,030,763
4 支払基金交付金	1,676,051	0	1,676,051
5 県支出金	827,870	0	827,870
6 財産収入	117	0	117
7 繰入金	1,016,844	0	1,016,844
8 繰越金	25,000	31,500	56,500
9 諸収入	74	0	74
計	5,826,387	31,500	5,857,887

(歳出) (単位:千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 総務費	141,098	0	141,098
2 保険給付費	5,554,398	0	5,554,398
3 地域支援事業費	101,257	0	101,257
4 諸支出金	9,634	31,500	41,134
5 予備費	20,000	0	20,000
計	5,826,387	31,500	5,857,887

補正予算のポイント

今回の介護保険特別会計補正予算は、第2回定例議会(H24年6月)において、既定の歳入歳出予算にそれぞれ3,150万円を増額し、予算総額を58億5,788万7千円としました。以下にその主な内容を解説します。

【歳入】

- 前年度繰越金・・・31,500千円増(高齢福祉課)

【歳出】

- 国庫金等返還金・・・31,500千円増(高齢福祉課)

平成23年度介護給付費交付金及び地域支援事業支援交付金(支払基金)について、超過額が生じたため返還します。

